

## 安全に関する重要なリコール情報



図 1.  
2022 Speed Concept SLR完成車



図 2.  
2021-2022 Emonda SLR完成車



図 3. 2020-2022 ポントレガー Aeolus RSL VR-Cハンドルバー/ステム

お客様各位

モデルイヤー2022年のSpeed Concept SLR完成車(図1参照)、モデルイヤー2021-2022年のEmonda SLR完成車(図2参照)、および/またはアフターマーケットのポントレガー Aeolus RSL VR-Cハンドルバー/ステム(図3参照)のカーボンベースバーとハンドルバー/ステムへの過負荷により亀裂が従いまして、弊社はこれらの製品のリコールを行いますことをお知らせいたします。当該自転車の走行中にこのような事態が発生した場合、操縦不能に陥り、転倒する恐れがございます。

私たちはお客様の安全を第一に考えております。当該製品をお買い上げの場合、下記は非常に重要なお知らせですので、必ずお読みくださるようお願い申し上げます。

### 対象モデル

- 全てのモデルイヤー2022年Speed Concept SLR完成車、Project Oneおよび標準カラーを含む
- 全てのモデルイヤー2021および2022年Emonda SLR完成車、Project Oneおよび標準カラーを含む
- 全てのアフターマーケットのポントレガー Aeolus RSL VR-C ハンドルバー/ステム

お客様の自転車またはハンドルバー/ステムが本リコールに該当するかどうかをご不明の場合は、お近くのトレック販売店にお持ちください。無料で点検をいたします。

### 当該自転車にはお乗りにならないでください

当該のベースバーやハンドルバー/ステムが破損した場合、重大な事故に巻き込まれる恐れがございます。トレック販売店での交換が完了するまでは、当該のベースバーまたはハンドルバー/ステムを装着した自転車にお乗りにならないでください。

### リコール対象製品をお持ちのお客様へのトレックの対応について

対象製品をお持ちのお客様には、トレック正規販売店を通じて以下を提供させていただきます。

- Speed Concept SLR完成車の場合、弊社が交換用ベースバーと新品のバーテープおよびそれらの取付けを負担いたします。
- Emonda SLR完成車およびアフターマーケットのポントレガー Aeolus RSL VC-R ハンドルバー/ステムの場合、弊社は2段階の救済措置を実施いたします:
  - 1- 改良済みのハンドルバー/ステムおよび新品のバーテープをご用意できるまで、継続してお乗りいただけますよう、別体のアルミハンドルバーとアルミステムをご提供いたします。このハンドルバーとステムは、お客様に進呈いたします。アルミ製のハンドルバーとステムではなく、カーボン製のハンドルバーとステムをご希望の場合は、対策されたAeolus RSLハンドルバーステムのご提供はなく、最終対応とさせていただきます。
  - 2- 改良済みのハンドルバー/ステムの取付け準備が整い次第、お買い上げの販売店よりご連絡いたします。

加えて、交換のためにトレック販売店までお持ちの自転車をお持ちいただいた場合、トレックまたはポントレガー製品のお買い物にご利用いただける15000米ドル相当のクレジットをご提供いたします。このクレジットは2023年12月31日まで有効で、現金化はできません。

**トレックの自転車またはポントレガーのハンドルバー/ステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。**

このたびは多大なご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

このお知らせは、米国消費者製品安全委員会(CPSC)の監督の下、作成されました。弊社では、10日以内にお客様から書面にて情報共有に同意しない旨のご連絡がない限り、お客様のお名前と連絡先をCPSCと共有し、この安全に関するリコールの進捗状況を確認させていただくことがございます。このお知らせに記載された情報についてご質問がございましたら、最寄りのトレック販売店またはトレックカスタマーケア(0120-93-9007月～金:午前8時～午後6時)までご連絡ください。ウェブサイトはこちらになります:[www.trekbikes.com](http://www.trekbikes.com)。